



拠点校の学力向上策

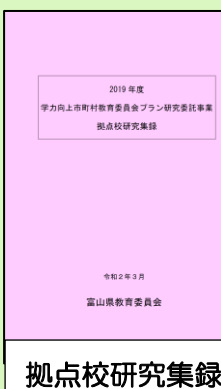
「拠点校研究集録」には、学力向上の取組を考えたり、授業改善に取り組んだりするためのヒントがたくさんつまっています。

小学校

- ① 子供の学習意欲ややる気を高める手立て (寺家小)
 - ・学びの自覚を促す授業づくり (片口小)
- ② 学級経営を大切にしながら集団の学習規律を高める (入善小)
 - ・安心して学び合える学級づくり (上市中央小)
- ③ 自分の考えを表現し、互いに関わり合いながら学びを深める授業づくり (村椿小)
 - ・「書く力」の育成 (陽南小)
- ④
 - ・算数科を中心とした授業改善 (あさひ野小)
 - ・学習規律の定着と子供同士の関わり (ひばり野小)
 - ・「聞く力」「話す力」の育成 (桃李小)
 - ・関わり合い、学びを深める授業づくり (よつば小)
 - ・学ぶ楽しさや「分かった・できた」を実感できる効果的な関わり合う授業と終末のもち方 (清流小)
 - ・必要感のある話し合いにするための工夫 (滑・西部小)
 - ・主体的・対話的な授業づくり (立山小)
 - ・自ら考え、共に学び合う授業づくり-ICT機器の活用を通して- (舟橋小)
 - ・主体的・対話的な学びを目指した授業づくり (速星小)
 - ・子供の発達段階や実態を捉え、深い学びに向かう校内研修(鵜坂小)
 - ・児童の主体的な学びを目指した授業改善と家庭学習の充実 (宮野小)
 - ・「分かった・できた」を実感できる授業づくり (博労小)
 - ・対話を通して主体的・協働的に学ぶ子供の育成 (比美乃江小)
 - ・関わり合いから考えを深める授業づくり (上庄小)
 - ・共に学ぶことのよさを実感し、自己肯定感を高める(福光東部小)
 - ・見通しがもてる課題設定と振り返りの場の工夫による主体的な学びの実現 (庄南小)
 - ・関わり合い、高め合う授業づくり (蟹谷小)
- ⑤
 - ・家庭学習・家庭との連携について (柳町小)
 - ・自主学習で学習習慣の定着を図る (富・東部小)
 - ・生活時間の見直しと家庭学習の習慣化 (富・朝日小)

中学校

- ① 学習意欲の向上
- ② 人間関係づくり、学級づくり
 - ・自己有用感・自己肯定感の向上 (桜井中)
 - ・「学び合い」を支える集団づくり (雄山中)
 - ・安心して自己表現でき、互いを尊重し合う学習集団づくり (出町中)
- ③ 思考力・判断力・表現力の育成
 - ・「『学び合い』スタイル」を軸とした思考力・判断力・表現力の育成 (舟橋中)
- ④
 - ・話し合い活動の充実を目指した授業改善 (朝日中)
 - ・道徳教育の充実と授業規律の徹底による学力の向上 (魚・東部中)
 - ・互いの意見を補う表現活動と目的を明確にした書く活動を通して学力向上 (滑川中)
 - ・ユニバーサルデザインの考えを取り入れた授業 (上市中)
 - ・魅力ある学習課題や活動の場の工夫 (氷・南部中)
 - ・ユニバーサルデザイン授業の視点からの学習指導の工夫 (城端中)
 - ・全員参加の授業づくり (石動中)
- ⑤
 - ・家庭との連携で進める学習習慣の確立 (入善中)
 - ・家庭との連携による生活習慣の向上 (射北中)
- ⑥
 - ・主体的・対話的で深い学びを実現する学習習慣の育成 (富・東部中)
 - ・生徒の主体的な学びを目指した授業改善と家庭学習の充実 (速星中)
 - ・主体的に行動し、自ら学ぶ生徒を育成するための授業力向上施策の在り方 (南星中)



拠点校研究集録

⑤ 家庭学習、家庭との連携

⑥ その他研修体制の充実 小中連携等

授業で子供たちのやる気が持続しない。
「学習意欲を高める」には、どのような手立てがあるのだろう。



安心して学び合うことができる学級にするためには、どのようにしたらよいのだろう。



「振り返りが大事」とよく言われるけれど、具体的にはどのようにしたらよいのだろう。



授業と家庭学習をつなげて、主体的に取り組ませるには、どのような手立てがあるのだろう。



来年度は、「思考力・判断力・表現力の育成」という視点から学力向上を目指していきたい。他校ではどのような実践をしているのだろう。



「特別支援教育の視点を取り入れた授業」を学校全体で共通理解していきたい。



校区の小中で連携して、授業改善や家庭学習の充実に取り組みたい。



令和2年度 全国学力・学習状況調査

調査実施日：4月16日(木)
調査対象：小学校第6学年、中学校第3学年
調査内容：①教科に関する調査
②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

来年度は国語、算数・数学の2教科です